



2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月20日

上場会社名 株式会社 創健社

上場取引所 東

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 飯田雅之

TEL 045-491-1441

定時株主総会開催予定日 2022年6月29日

配当支払開始予定日

2022年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	4,632	1.4	26	45.5	28	42.5	30	36.2
2021年3月期	4,699	4.1	48	195.8	50	146.0	48	231.2

(注) 包括利益 2022年3月期 31百万円 (48.5%) 2021年3月期 60百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	43.93		2.9	1.0	0.6
2021年3月期	68.84		4.7	1.8	1.0

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 百万円 2021年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	2,850	1,078	37.8	1,541.65
2021年3月期	2,875	1,058	36.8	1,512.01

(参考) 自己資本 2022年3月期 1,078百万円 2021年3月期 1,058百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	50	2	98	1,132
2021年3月期	153	34	49	1,182

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		0.00		15.00	15.00	10	21.8	1.0
2022年3月期		0.00		10.00	10.00	6	22.8	0.7
2023年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00		70.0	

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	3.6	14	47.0	16	44.6	10	67.5	14.29

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	705,500 株	2021年3月期	705,500 株
期末自己株式数	2022年3月期	5,745 株	2021年3月期	5,745 株
期中平均株式数	2022年3月期	699,755 株	2021年3月期	699,773 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	4,541	1.2	24	48.1	27	43.9	29	37.8
2021年3月期	4,596	3.8	46	210.9	49	145.1	48	230.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	42.84	
2021年3月期	68.85	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	2,759	1,091	39.6	1,560.29
2021年3月期	2,791	1,071	38.4	1,531.73

(参考) 自己資本 2022年3月期 1,091百万円 2021年3月期 1,071百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	3.5	14	41.9	16	42.3	10	66.6	14.29

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
(その他注記事項)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	22
(継続企業の前提に関する注記)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度（2021年4月1日～2022年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の世界的な長期化の影響が大きく、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が断続的に繰り返されるなど、景気の先行きを大きく不透明にしております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、コロナによる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の下、在宅勤務の増加や消費者の不要不急の外出自粛が引き続き継続する中、多くの外食産業がテイクアウトを開始したことにより消費者の選択肢が広がりました。その結果、当社グループにおいては前年並みの効果を上げることは出来ませんでしたが、昨年から専属担当者を設置しておりますOEM事業は徐々に市場に商品を投入し始めております。またおせち等の年末商品は、感染再拡大の警戒感から外出を控える消費者が多く、お重を中心に好調に推移しました。一方、商談自粛による営業活動の縮小、集客催事の中止や規模縮小が重なり、対面販売をする高額商品は苦戦することとなりました。また2021年春頃より原材料価格や物流費の高騰を受け当社商品も値上げせざるを得ない状況が続いております。

このような経営環境の下、化学調味料を使わない無添加自然食品専業企業として50年の年月を積み重ねてきた歴史に信頼をいただいている当社グループは、第5次中期経営計画『新世代に向けた食の提案』（2020年4月1日～2023年3月31日まで）を作成しました。その2年目となります当連結会計年度におきましては、オーガニック&プラントベースの分野でカテゴリーNO.1企業を目指し、コロナ後の食品市場における新しい営業活動（コロナ前とは明らかに違うSNSを有効利用する営業活動）を想定し、ECサイト等の情報発信の充実に取り組む等、当社グループブランド商品のファン作りに注力するとともに、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組んでまいりました。

当連結会計年度における当社グループの商品品目別売上高の主な増減につきましては、「嗜好品・飲料」が、口腔ケアスプレー等の売上減があったものの、メイシーシリーズ（菓子）4連タイプ等の売上増により前連結会計年度比79百万円増（9.3%増）の9億30百万円、「調味料」が、液体だし等の売上減があったものの、マヨネーズ等の売上増により前連結会計年度比33百万円増（2.3%増）の15億1百万円、「副食品」が、パンケーキ粉等の売上減があったものの、新商品タンメン等の売上増により前連結会計年度比5百万円増（0.4%増）の11億92百万円となりました。しかしながら、「油脂・乳製品」が、カメリナオイル等の売上増があったものの、えごま油等の売上減により前連結会計年度比1億5百万円減（17.5%減）の4億97百万円、「その他」が、歯磨き粉等の売上増があったものの、ウイルス対策品等の売上減により前連結会計年度比38百万円減（28.9%減）の95百万円、「乾物・雑穀」が、国産ひじき等の売上増があったものの、原料不足の国内産小麦粉等の売上減により前連結会計年度比28百万円減（9.3%減）の2億75百万円、「栄養補助食品」が、新商品のビタミンC等の売上増があったものの、終売したケールの青汁等の売上減により前連結会計年度比12百万円減（8.3%減）の1億39百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、46億32百万円（前連結会計年度比66百万円減、1.4%減）となり、売上総利益率25.1%と前連結会計年度比0.2ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は11億35百万円（前連結会計年度比3百万円減、0.3%減）となり、営業損益につきましては、営業利益26百万円（前連結会計年度比22百万円減、45.5%減）となり、経常損益につきましては、経常利益28百万円（前連結会計年度比21百万円減、42.5%減）という結果にて終了しました。また当連結会計年度におきまして、投資有価証券売却益が13百万円発生いたしましたので、特別利益に計上しております。その結果、親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益30百万円（前連結会計年度比17百万円減、36.2%減）となりました。

② 品目別主要商品の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当連結会計年度の販売及び仕入実績をセグメントごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別主要商品販売構成

i) 販売実績

品目別	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		前連結会計 年度比	主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
油脂・乳製品	603,137	12.8	497,533	10.7	17.5%減	マーガリン・ベに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・原材料用サラダ油・ごま油・カメリナオイル
調味料	1,467,366	31.2	1,501,326	32.4	2.3%増	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし・醗酵調味料・蜂蜜
嗜好品・飲料	851,263	18.1	930,500	20.1	9.3%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・五穀茶・発酵飲料・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)・豆乳・はちみつ製品
乾物・雑穀	303,498	6.5	275,316	6.0	9.3%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鯉節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦・キヌア・切干大根・チアシード・炒り胡麻・もち麦・味付のり・干し桜えび・タピオカ粉末・おから
副食品	1,187,424	25.3	1,192,713	25.7	0.4%増	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品・みそ汁・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・かき揚げ(冷凍)・コンビーフ・ピーナッツスプレッド・蒲鉾
栄養補助食品	152,617	3.2	139,992	3.0	8.3%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ミドリムシ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・碁石茶・生姜粉末・板藍根・ルイボス茶・ルテイン・モリンガ(ハーブ系青汁)・くま笹エキス・ビタミンC
その他	134,247	2.9	95,466	2.1	28.9%減	トイレットリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー・歯磨き粉・ウイルス対策品など
合計	4,699,555	100.0	4,632,850	100.0	1.4%減	—

品目別主要商品仕入構成

ii) 仕入実績

品目別	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		前連結会計 年度比
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
油脂・乳製品	434,584	12.6	374,151	10.9	13.9%減
調味料	1,108,916	32.1	1,124,915	32.8	1.4%増
嗜好品・飲料	644,567	18.7	713,923	20.9	10.8%増
乾物・雑穀	253,016	7.3	233,653	6.8	7.7%減
副食品	786,952	22.8	791,928	23.1	0.6%増
栄養補助食品	103,784	3.0	89,822	2.6	13.5%減
その他	121,770	3.5	98,418	2.9	19.2%減
合計	3,453,593	100.0	3,426,813	100.0	0.8%減

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて33百万円の減少となりました。この主な要因は、「現金及び預金」の48百万円減少などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8百万円の増加となりました。この主な要因は、「投資有価証券」の19百万円減少などがあったものの、「保険積立金」の13百万円増加、「有形固定資産その他」の5百万円増加、「繰延税金資産」の4百万円増加及び「建物及び構築物」の3百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて25百万円減少し、28億50百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3百万円の増加となりました。この主な要因は、「短期借入金」の30百万円減少があったものの、「支払手形及び買掛金」の34百万円増加などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて49百万円の減少となりました。この主な要因は、「長期借入金」の49百万円減少などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて46百万円減少し、17億71百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて20百万円の増加となりました。この主な要因は、「利益剰余金」の20百万円増加（親会社株主に帰属する当期純利益30百万円の計上）などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果50百万円を得て、投資活動の結果2百万円及び財務活動の結果98百万円を使用し、当連結会計年度末には11億32百万円（前連結会計年度比49百万円減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益41百万円、減価償却費25百万円などにより、獲得した資金は50百万円（前連結会計年度比1億2百万円減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入33百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出21百万円及び保険積立金の積立による支出16百万円などにより、使用した資金は2百万円（前連結会計年度比32百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入1億70百万円があったものの、長期借入金の返済による支出2億29百万円などにより、使用した資金は98百万円（前連結会計年度は49百万円の獲得）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
自己資本比率 (%)	35.7	34.6	36.0	36.8	37.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	49.5	47.5	47.0	50.3	54.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	17.2	27.5	—	6.1	16.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	12.8	7.3	—	27.3	11.5

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについて、新型コロナウイルス感染症の世界的長期化の中、収束を見通すことが困難な状況において、引き続き、雇用環境の変化や人件費の上昇、原材料価格や物流費の高騰などによる物価上昇から個人消費にも多大な影響を与え、国内の景気が著しく不透明な状況になることが予想されます。

このような経営環境の下、当社グループは、第5次中期経営計画（2020年4月1日から2023年3月31日まで）の最終年度となる翌連結会計年度におきまして、役員・社員一丸となって、目標の営業利益額を達成すべく、取り組んでまいります。

翌連結会計年度の業績予想といたしましては、2023年3月期、売上高48億円(当連結会計年度比3.6%増)、営業利益14百万円(当連結会計年度比47.0%減)、経常利益16百万円(当連結会計年度比44.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益10百万円(当連結会計年度比67.5%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,415,737	1,366,781
受取手形及び売掛金	649,301	-
受取手形	-	8,021
売掛金	-	657,814
商品及び製品	241,008	220,674
仕掛品	-	42
原材料及び貯蔵品	22,770	23,081
その他	16,943	35,655
貸倒引当金	△135	△75
流動資産合計	2,345,626	2,311,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	307,094	316,147
減価償却累計額	△255,011	△260,248
建物及び構築物（純額）	52,083	55,899
土地	88,371	88,371
リース資産	47,658	36,599
減価償却累計額	△25,416	△18,073
リース資産（純額）	22,241	18,526
建設仮勘定	502	1,856
その他	195,166	203,601
減価償却累計額	△173,551	△176,967
その他（純額）	21,615	26,633
有形固定資産合計	184,814	191,287
無形固定資産		
その他	11,608	12,660
無形固定資産合計	11,608	12,660
投資その他の資産		
投資有価証券	80,096	60,751
保険積立金	210,025	223,327
繰延税金資産	12,764	16,903
その他	31,664	34,174
貸倒引当金	△742	△807
投資その他の資産合計	333,807	334,349
固定資産合計	530,231	538,297
資産合計	2,875,857	2,850,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	426,313	460,531
短期借入金	516,440	485,887
リース債務	7,202	5,695
未払法人税等	18,120	12,372
賞与引当金	18,690	22,248
その他	100,160	103,205
流動負債合計	1,086,926	1,089,939
固定負債		
長期借入金	374,700	325,480
リース債務	14,404	11,343
役員退職慰労引当金	117,000	127,500
退職給付に係る負債	190,917	183,021
その他	33,875	34,230
固定負債合計	730,896	681,574
負債合計	1,817,823	1,771,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	96,909	117,155
自己株式	△11,154	△11,154
株主資本合計	1,052,185	1,072,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,848	6,349
その他の包括利益累計額合計	5,848	6,349
純資産合計	1,058,033	1,078,780
負債純資産合計	2,875,857	2,850,294

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	4,699,555	4,632,850
売上原価	3,511,696	3,470,666
売上総利益	1,187,859	1,162,184
販売費及び一般管理費	※ 1,139,355	※ 1,135,749
営業利益	48,503	26,434
営業外収益		
受取利息	73	58
受取配当金	1,712	1,819
仕入割引	3,319	3,093
破損商品等賠償金	326	370
貸倒引当金戻入額	362	-
その他	1,581	1,676
営業外収益合計	7,374	7,018
営業外費用		
支払利息	5,652	4,478
その他	0	118
営業外費用合計	5,652	4,596
経常利益	50,224	28,856
特別利益		
固定資産売却益	-	183
投資有価証券売却益	-	13,537
特別利益合計	-	13,721
特別損失		
固定資産除却損	368	246
店舗閉鎖損失	-	165
保険解約損	126	232
特別損失合計	494	644
税金等調整前当期純利益	49,730	41,933
法人税、住民税及び事業税	16,864	15,548
法人税等調整額	△15,308	△4,357
法人税等合計	1,556	11,191
当期純利益	48,173	30,742
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	48,173	30,742

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	48,173	30,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,434	500
その他の包括利益合計	12,434	500
包括利益	60,607	31,242
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	60,607	31,242
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	920,465	45,965	48,735	△11,091	1,004,074
当期変動額					
剰余金の配当					-
親会社株主に帰属する当期純利益			48,173		48,173
自己株式の取得				△62	△62
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	48,173	△62	48,110
当期末残高	920,465	45,965	96,909	△11,154	1,052,185

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△6,585	△6,585	997,488
当期変動額			
剰余金の配当			-
親会社株主に帰属する当期純利益			48,173
自己株式の取得			△62
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	12,434	12,434	12,434
当期変動額合計	12,434	12,434	60,544
当期末残高	5,848	5,848	1,058,033

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	920,465	45,965	96,909	△11,154	1,052,185
当期変動額					
剰余金の配当			△10,496		△10,496
親会社株主に帰属する当期純利益			30,742		30,742
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	20,245	-	20,245
当期末残高	920,465	45,965	117,155	△11,154	1,072,431

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,848	5,848	1,058,033
当期変動額			
剰余金の配当			△10,496
親会社株主に帰属する当期純利益			30,742
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	500	500	500
当期変動額合計	500	500	20,746
当期末残高	6,349	6,349	1,078,780

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	49,730	41,933
減価償却費	31,126	25,617
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,200	10,500
賞与引当金の増減額（△は減少）	8,300	3,558
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,276	4
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	8,609	△7,895
受取利息及び受取配当金	△1,785	△1,877
仕入割引	△3,319	△3,093
支払利息	5,652	4,478
投資有価証券売却損益（△は益）	-	△13,537
保険解約損益（△は益）	126	232
固定資産売却損益（△は益）	-	△183
固定資産除却損	368	246
売上債権の増減額（△は増加）	40,504	△12,890
棚卸資産の増減額（△は増加）	34,746	19,980
未収入金の増減額（△は増加）	162	△9,396
仕入債務の増減額（△は減少）	△56,007	29,766
未払金の増減額（△は減少）	13,961	△1,761
未払消費税等の増減額（△は減少）	12,173	△6,872
その他	7,766	△4,450
小計	160,039	74,358
利息及び配当金の受取額	1,518	1,846
利息の支払額	△5,609	△4,410
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△2,554	△21,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	153,394	50,639
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△234,800	△234,800
定期預金の払戻による収入	234,800	233,900
有形固定資産の取得による支出	△13,362	△21,005
有形固定資産の売却による収入	-	183
無形固定資産の取得による支出	△5,953	△596
投資有価証券の売却による収入	-	33,600
貸付けによる支出	-	△480
貸付金の回収による収入	337	385
保険積立金の積立による支出	△17,231	△16,901
保険積立金の解約による収入	1,553	3,367
その他	147	196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,509	△2,150

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	△20,000
長期借入れによる収入	280,000	170,000
長期借入金の返済による支出	△220,966	△229,773
リース債務の返済による支出	△9,105	△8,151
自己株式の取得による支出	△62	-
配当金の支払額	△0	△10,419
財務活動によるキャッシュ・フロー	49,864	△98,344
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	168,749	△49,855
現金及び現金同等物の期首残高	1,013,388	1,182,137
現金及び現金同等物の期末残高	※ 1,182,137	※ 1,132,281

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用による変更点は以下の通りです。

有償支給取引については、従来、支給品の譲渡に係る収益を認識しておりましたが、当該収益は認識しない方法に変更しました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計年度より「受取手形」、「売掛金」に表示しております。ただし、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

この結果、当連結会計年度の売上高は28,943千円減少し、売上原価は28,943千円減少しましたが、営業利益、経常利益、税金等調整前当期純利益に変更ありません。また、利益剰余金の当期期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」

（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	1,512.01円	1,541.65円
1株当たり当期純利益金額	68.84円	43.93円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	48,173	30,742
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	48,173	30,742
期中平均株式数(株)	699,773	699,755

（重要な後発事象）

該当事項ありません。

（その他注記事項）

（連結損益計算書関係）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
(1)販売費		
荷造運送・保管費	338,362千円	337,000千円
(2)一般管理費		
給料手当及び賞与	289,598千円	283,214千円
研究開発費	40,540	36,428
退職給付費用	15,634	13,995
役員退職慰労引当金繰入額	9,200	10,500
賞与引当金繰入額	17,985	21,803

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
現金及び預金勘定	1,415,737千円	1,366,781千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△233,600	△234,500
現金及び現金同等物	1,182,137	1,132,281

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,356,130	1,312,344
受取手形	7,049	6,293
売掛金	624,908	641,505
商品	239,773	217,164
貯蔵品	9,977	8,821
前渡金	-	7,544
前払費用	7,320	8,315
立替金	9,518	11,086
その他	755	10,008
貸倒引当金	△126	△65
流動資産合計	2,255,307	2,223,020
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,465	42,208
構築物	238	214
車両運搬具	7,201	9,375
工具、器具及び備品	6,325	6,959
土地	79,033	79,033
リース資産	7,890	6,242
建設仮勘定	502	1,856
有形固定資産合計	146,657	145,891
無形固定資産		
ソフトウェア	6,892	5,339
電話加入権	1,269	1,269
その他	3,437	6,042
無形固定資産合計	11,599	12,651
投資その他の資産		
投資有価証券	80,096	60,751
関係会社株式	44,110	44,110
出資金	15	15
従業員長期貸付金	216	201
破産更生債権等	236	307
差入保証金	28,834	28,593
会員権	2,071	2,071
保険積立金	210,025	223,327
長期前払費用	212	2,747
繰延税金資産	12,764	16,903
貸倒引当金	△742	△807
投資その他の資産合計	377,840	378,221
固定資産合計	536,097	536,764
資産合計	2,791,404	2,759,784

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	22,149	24,567
買掛金	396,426	428,165
短期借入金	300,000	280,000
1年内返済予定の長期借入金	198,392	185,606
リース債務	4,336	2,829
未払金	71,160	66,379
未払費用	6,123	5,637
前受金	-	3,645
未払法人税等	17,305	12,283
預り金	6,468	7,156
賞与引当金	17,729	21,542
その他	10,636	4,956
流動負債合計	1,050,727	1,042,768
固定負債		
長期借入金	335,865	287,594
リース債務	4,166	3,972
退職給付引当金	184,486	179,168
役員退職慰労引当金	115,300	124,800
長期預り保証金	29,020	29,660
固定負債合計	668,839	625,195
負債合計	1,719,566	1,667,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金		
資本準備金	32,130	32,130
その他資本剰余金	13,835	13,835
資本剰余金合計	45,965	45,965
利益剰余金		
利益準備金	4,500	6,000
その他利益剰余金		
別途積立金	20,000	20,000
繰越利益剰余金	86,185	104,167
利益剰余金合計	110,685	130,167
自己株式	△11,126	△11,126
株主資本合計	1,065,989	1,085,471
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,848	6,349
評価・換算差額等合計	5,848	6,349
純資産合計	1,071,838	1,091,820
負債純資産合計	2,791,404	2,759,784

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	4,596,357	4,541,146
売上原価	3,441,062	3,412,539
売上総利益	1,155,295	1,128,606
販売費及び一般管理費	1,108,847	1,104,495
営業利益	46,448	24,111
営業外収益		
受取利息	73	58
受取配当金	1,712	1,819
仕入割引	3,319	3,093
破損商品等賠償金	236	345
貸倒引当金戻入額	362	-
業務受託手数料	840	840
その他	1,578	1,672
営業外収益合計	8,122	7,828
営業外費用		
支払利息	5,154	4,105
その他	0	117
営業外費用合計	5,155	4,222
経常利益	49,415	27,717
特別利益		
固定資産売却益	-	183
投資有価証券売却益	-	13,537
特別利益合計	-	13,721
特別損失		
固定資産除却損	368	161
保険解約損	126	232
店舗閉鎖損失	-	165
特別損失合計	494	559
税引前当期純利益	48,921	40,879
法人税、住民税及び事業税	16,049	15,258
法人税等調整額	△15,308	△4,357
法人税等合計	741	10,901
当期純利益	48,179	29,978

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	920,465	32,130	13,835	45,965	4,500	20,000	38,005	62,505
当期変動額								
剰余金の配当								-
利益準備金の積立								-
当期純利益							48,179	48,179
自己株式の取得								-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	48,179	48,179
当期末残高	920,465	32,130	13,835	45,965	4,500	20,000	86,185	110,685

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△11,063	1,017,872	△6,585	△6,585	1,011,287
当期変動額					
剰余金の配当					-
利益準備金の積立					-
当期純利益		48,179			48,179
自己株式の取得	△62	△62			△62
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			12,434	12,434	12,434
当期変動額合計	△62	48,116	12,434	12,434	60,550
当期末残高	△11,126	1,065,989	5,848	5,848	1,071,838

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	920,465	32,130	13,835	45,965	4,500	20,000	86,185	110,685
当期変動額								
剰余金の配当							△10,496	△10,496
利益準備金の積立					1,500		△1,500	-
当期純利益							29,978	29,978
自己株式の取得								-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	1,500	-	17,982	19,482
当期末残高	920,465	32,130	13,835	45,965	6,000	20,000	104,167	130,167

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券評 価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△11,126	1,065,989	5,848	5,848	1,071,838
当期変動額					
剰余金の配当		△10,496			△10,496
利益準備金の積立		-			-
当期純利益		29,978			29,978
自己株式の取得		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			500	500	500
当期変動額合計	-	19,482	500	500	19,982
当期末残高	△11,126	1,085,471	6,349	6,349	1,091,820

（4）個別財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。